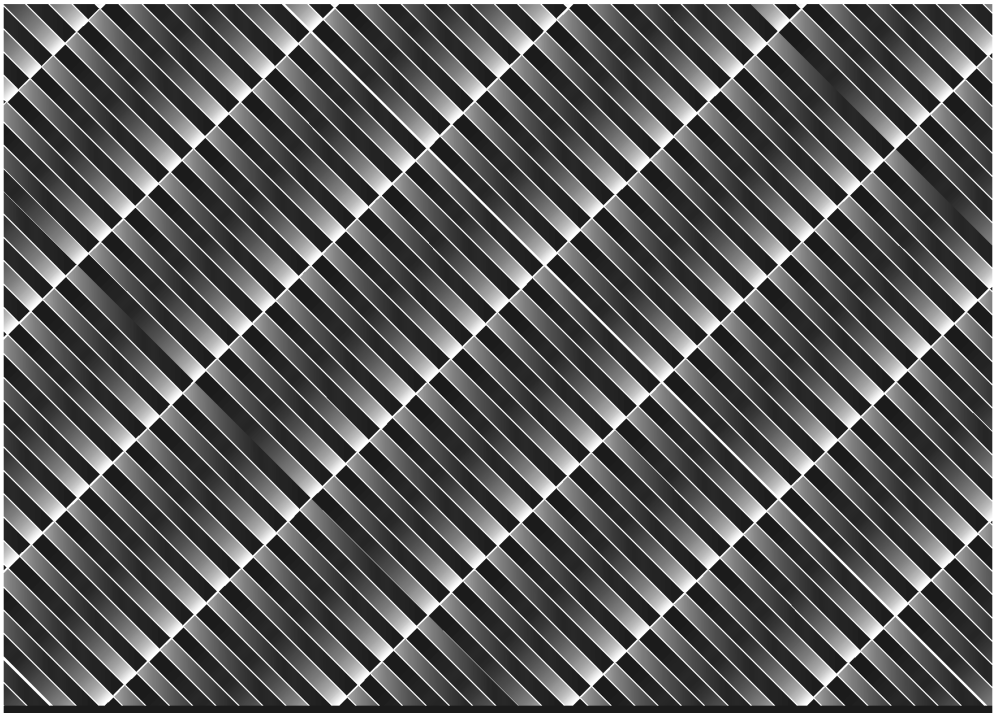


A Different Class Of Display

ワイドスクリーンLCDのモニター Fシリーズの

クイックインストールガイド

www.agneovo.com

目次

使用前の注意事項 2
インストール 2
電源の連接 2
メンテナンス 2
LCD ディスプレイ運搬 2
LCD ディスプレイの傾斜機能 3
台底面ロック 3
壁マウント 4
使用への入門 5
LCD ディスプレイの梱包を開ける 5
製品の特徴 6
制御ボタンの機能を説明 7
セットアップ 8
ソフトウェア設定 9
モニタのカスタマイズ 10
スクリーンの調整 10
OSD グループの使い方 10
OSD メニュー 11
警告信号とトラブル シュッディング 15
警告信号 15
トラブル シュッディング 16
製品規格 17
規定、警告およびメンテナン 18
FCC 承諾声明 18
TCO’06 19
IT 装置のリサイクルについて 20

インストール

- LCD ディスプレイの後ろのラジエーターロを遮らないでください。
- スクリーンは熱源に近寄らないでください。例えば、電熱器や送風導管などです。又、日に直接当たらないでください。埃が多すぎると機械性の振動を生じます。

電源の連接

- 適当な電圧の電源線を使って下さい。
- LCD ディスプレイに近いコンセントを使って下さい。
- どんな物でも電源線の上に置かないで下さい。
- 下記の状況で電源線を抜いてください。
  - 長い間、LCD ディスプレイを使わないこと。
  - ケーブルが破損、磨り破れること。
  - LCD ディスプレイが転落、或いは外殻が損傷すること。
  - 機能が大幅に低下するなら、LCD ディスプレイの修理が必要です。

メンテナンス

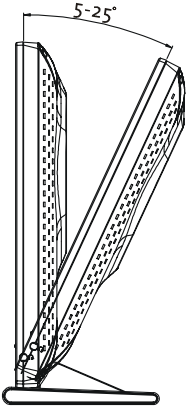
- 軟らかい布で少し温い洗剤をつけて外殻、ガラス、制御ボタンを拭きます。LCD ディスプレイに腐食性のある材料、溶剤、例えば、アルコールやベンゼン等を使わないこと。
- 鋭い或いは腐蝕性のある物で（例えば、鉛筆、ドライバー）、スクリーンの表面と摩擦、接触、或いはぶつかることをしないように。スクリーンを傷付けますから。
- LCD ディスプレイの後ろのラジエーターロに物を挿入、或いは液体を注入しないように。火事、感電、又は部品に故障を生じる恐れがありますから。

LCD ディスプレイ運搬

- メンテナンスを行う為に、LCD ディスプレイを運搬する時、元のダンボールや包装材料を使って、それを梱包してください。

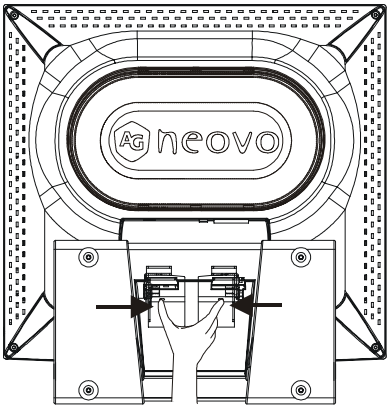
LCD ディスプレイの傾斜機能

- この LCD ディスプレイは 5°～25°の範囲内で傾斜角度を調整できます。両手でスクリーンのトップをしっかりと掴まえて、希望する角度に傾けます。



台底面ロック

搬送のために台を 90 度上に曲げたい場合、下図で示すように、台底面の 2 本の金属製ピラーを押して 90 度折りたたみます。



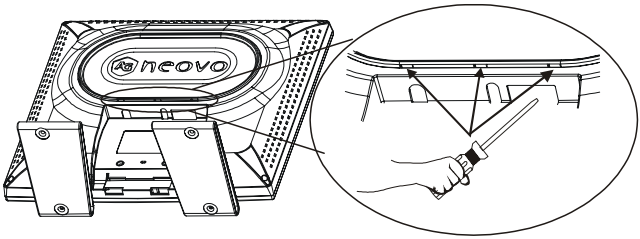
モニタの最大角は 25°です。モニタがこの角度になっているとき、それ以上押し下げることはできません。

壁マウント

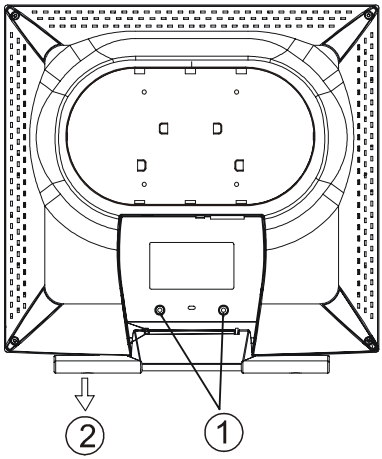
壁に LCD ディスプレイをマウントしたい場合、壁マウントキットまたはアームを使用し次に説明する手順に従ってください。

最初に、背面カバーを取り外します

背面カバースロットにコインまたはマイナスドライバを挿入して、背面カバーを引き出します。



2 番目に、台アセンブリを取り外します



1. 2 本のネジを取り外します
2. 台アセンブリを取り去ります

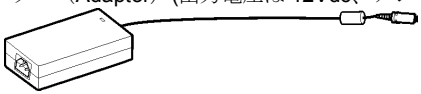
3 番目に、後部側面にアームまたは壁マウントを取り付けます

LCD ディスプレイの梱包を開ける

インストールをし始める時、段ボール箱に次のような項目が含まれるのをご確認ください。

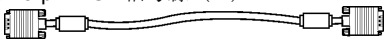
- LCD ディスプレイ

- アダプター（Adaptor）(出力電圧は 12Vdc、アンペアは最低 4A にする必要があります)



- 電源コード

- D-sub 15-pin VGA 信号線（*1）



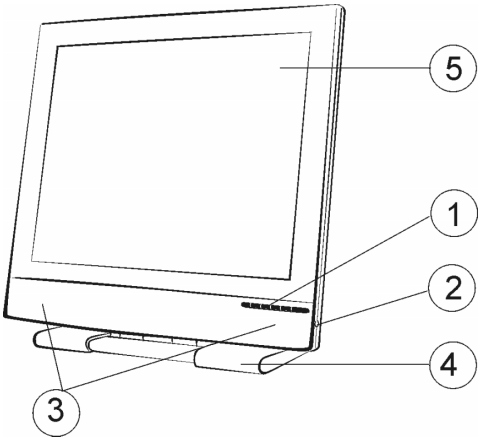
- DVI-D デジタル信号線（*1）

- オーディオ信号線

- CD-ROM

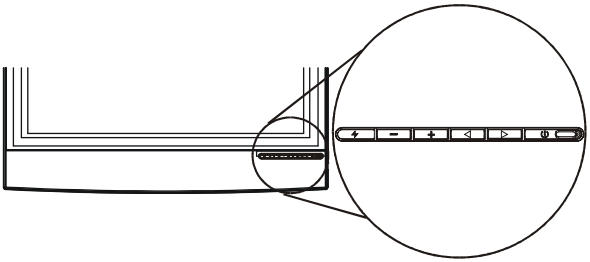
- クイックガイド

製品の特徴



1. コントロールボタン
2. イヤフォンジャック
3. 内蔵スピーカー
4. 折りたたみ式台
5. NeoV Optical Glass™

制御ボタンの機能を説明



正面図

電源スイッチ

電源スイッチを入れたり切ったりします。

○ LED 指示ランプ。

スクリーンの電源がついている時、指示ランプが緑色になり、省エネ状態の時、指示ランプがオレンジ色になります。

右へのボタン

スクリーン上の機能表（OSD）を表示させます。

左から右へ、上から下へと移動して、該当項目を選ぶことが出来ます。

左へのボタン

スクリーン上の機能表（OSD）を表示させます。

右から左へ、下から上へと移動して、該当項目を選ぶことが出来ます。

数値を増やすボタン

音量バーを呼び出すと、音量が増大します。

ディスプレイ内で移動してください。

数値を減らすボタン

消音のオン/オフを切り換えたり、音量を減少したりします。

ディスプレイ内で移動してください。

自動ボタン / ビデオ モード

- を押して、使用するビデオ モードを「ユーザー」、「テキスト」、「ムービー」、「ゲーム」または「グラフィック」の中から選択します。オプションは、ディスプレイの右上角で切り替わります。
- ボタンを 3 秒間押して、画像位置とパフォーマンスを自動調節します。

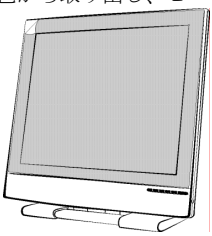
画像の位置とパフォーマンスを自動的に調節します。

初めてモニタを使用する時、または入力信号の解像度およびリフレッシュ レートを変更するたびにこのボタンを押すことをお勧めします。。

セットアップ

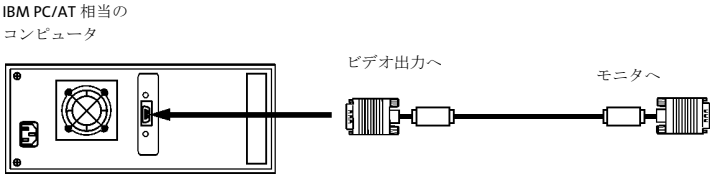
次の要領でモニタをセットアップしてください。

Step 1: モニタやその他の部品を梱包から取り出し、ビニールカバーを外してください。

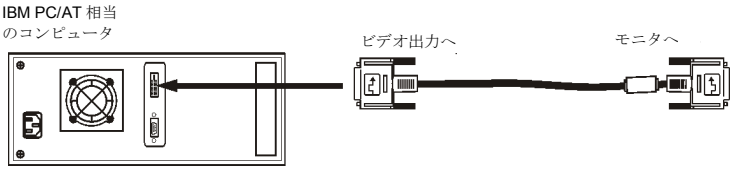


Step 2: コンピュータやビデオ機器の電源をオフにした状態で、VGA シグナルケーブルを接続してください。

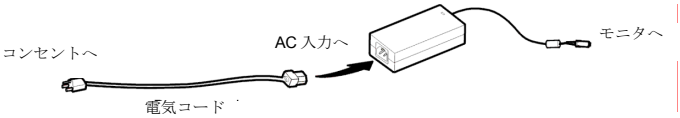
- IBM または IBM 相当コンピュータへの接続



- デジタルソースのビデオ機器への接続



Step 3: モニタの電源を切った状態で、アダプタのモニタ側ケーブルをモニタの電源ジャックに差し込んでください。電源コードをアダプタに接続し、コードのもう片端をコンセントに差し込んでください。



Step 4: コンピュータまたはビデオ機器の電源を入れてください。次にモニタの電源スイッチ ⏻ を押してください。

Step 5: 最高のパフォーマンスを発揮できるように、モニタが DVD や VCD プレーヤーなどのビデオ機器に接続されている場合は、このステップをとばしてください。

E-W22 インチ LCD モニタの場合は、1680 x 1050 解像度でご覧いただけると最適です。コンピュータの画面を 1680 x 1050 ピクセルおよび 60Hz に設定してください。AUTO ボタンを押してください。モニタは自動的に画面の状態を最適化します。

E-W19 インチ LCD モニタの場合は、1440 x 900 解像度でご覧いただけると最適です。コンピュータの画面を 1440 x 900 ピクセルおよび 60Hz に設定してください。AUTO ボタンを押してください。モニタは自動的に画面の状態を最適化します。

ソフトウェア設定

Microsoft Windows データ ファイルをインストールする

付属の AG Neovo CD に Microsoft Windows データ ファイル (ドライバ プログラムとも呼ぶ) があります。初回インストール後に問題なくお使いいただくために、CD に収録されているインストール ガイドを参照してください。

スクリーンの調整

スクリーンの機能表示システム（OSD）は各種の自分で調整できるスクリーンのツールを提供します。

ユーザー モード:

さまざまな作業に合わせて画像を表示するために、ユーザー モードで手動で各設定を調整することができます。

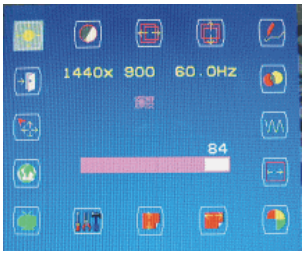
テキスト / ムービー / ゲーム / グラフィック モード:

これら 4 つの専用モードには、各アプリケーション内で最適な表示を実現するための事前に決められた設定があります。ユーザーのニーズと環境に最適に合わせるために、明るさとコントラストを後から調整できます (テキスト モードでは、色温度も調整可能です)。

重要： 自分で選択項目を任意に調整することが出来ます。しかし、「AUTO セット」のご使用を強くお勧め致します。スクリーンの機能が最良の状況に発揮できますから。自動ボタンを 3 秒間押すだけで、自動調整機能が有効になります。また、ディスプレイの解像度または周波数を変えたら、必ず自動調整機能を使用することをお勧めします。

OSD グループの使い方

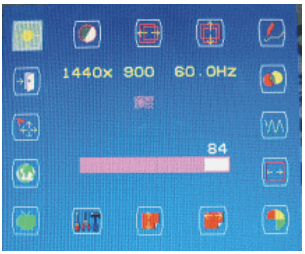
1. ^、v ボタンを押して OSD ウィンドウを呼び出します。
2. ^或いはvボタンを使って、サブ･コントロールの項目選択機能表の中で、セットしようとする項目を選んでください。
3. 選んだ後、^或いはvボタンを使って、下記のリストに書いてある各セット項目のセット数値を変更します。



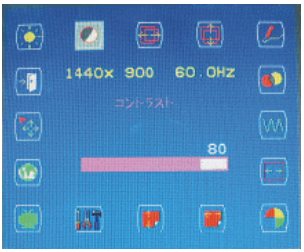
OSD メニュー

VGA 入力

明るさ調整



コントラスト調整



水平位置調整

垂直位置調整

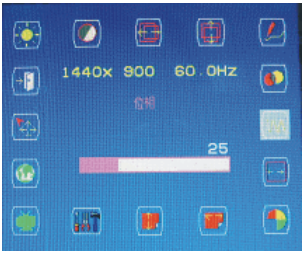
シャープネス調整

OSD 透明度調整

重要! 次のいずれかの場合、シャープネス調整は使用できません:

1. 解像度が 14400 x 900 (E-W19) または 1680 x 1050 (E-W22) に設定されている。
2. アプリケーションがテキスト、ムービー、ゲームまたはグラフィック モードになっている。

位相調整



時計調整

色温度選択

水平 OSD 位置調整

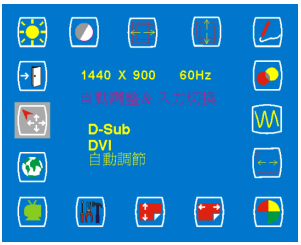
垂直 OSD 位置調整

ツール調整

ビデオ モード選択

言語選択

自動および入力

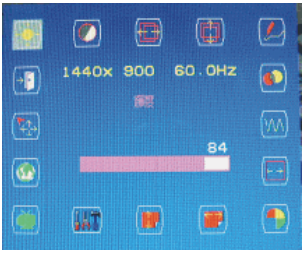


終了

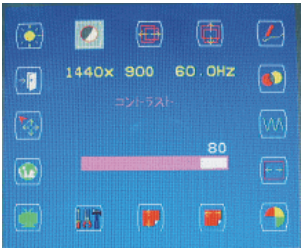
DVI 入力

重要! DVI-Input が選択されている場合、**水平位置調整、垂直位置調整、シャープネス調整、位相調整および時計調整**は使用できません。

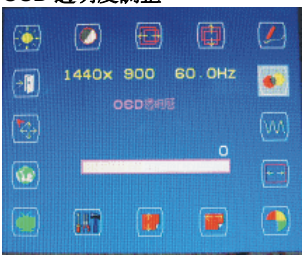
明るさ調整



コントラスト調整



OSD 透明度調整



色温度選択

水平 OSD 位置調整

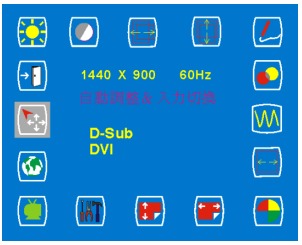
垂直 OSD 位置調整

ツール選択

ビデオ モード選択

言語選択

自動および入力



終了

警告信号とトラブル シュッディング

警告信号

下記の信号がスクリーンに現れる場合	下記の項目を検査してください
NO SIGNAL INPUT (信号入力なし)	どんな入力接続口にでも入力信号を検出できない。 • コンピュータのスイッチや信号元は“オン”になるかを検査してください。 • 検査信号線は正確に接続するかを検査してください。 • 信号線の接続口にピンが曲がるか、或いは圧されるかをご確認ください。
NO VIDEO SIGNAL FROM ANALOG INPUT (ANALOG ANALOG ポートに何らの入力信号もない。)	ANALOG ポートに何らの入力信号も検出できない。 • コンピュータのスイッチは“オン”になるかを検査してください。 • D-Sub 15-pin 信号線はスクリーン後方にある ANALOG ポートに正確に接続するかを検査してください。 • D-Sub 15-pin 信号線は正確にコンピュータに接続するかを検査してください。 • D-Sub 15-pin のケーブルの接続口にピンが曲がるか、圧されるかをご確認ください。
NO VIDEO SIGNAL FROM DIGITAL INPUT (DIGITAL ポートに何ら入力信号もない)	DIGITAL ポートに何ら入力信号も検出できない • コンピュータのスイッチは“オン”になるかを検査してください。 • DVI 信号線はスクリーン後方にある DIGITAL ポートに正確に接続するかを検査してください。 • DVI 信号線は正確にコンピュータに接続するかを検査してください。 • DVI ケーブルの接続口にピンが曲がるか、圧されるかをご確認ください。

トラブル シュッディング

内容	検査項目
• 画像なし • LED 電源指示ランプがついていない。	• スクリーンのスイッチはオンになっているかを検査してください。 • 電源プラグは正確にスクリーンに差し込まれるかを検査してください。 • 電源コードは正確にコンセントに差し込まれるかを検査してください。 • 電源こーどは正確にコンセントに繋げるかを検査してください。 • コンセントには電流が付いているかを検査してください。他の装置でそれを検査してください。
• 無画像 • LED 電源指示ランプは橘色になる。	• コンピュータは省エネモードに入っていないかをご確認ください。マウスを移動して、或いはキーボードのキーを押したら、元の状態に戻れる • コンピュータ或いは画像元のスイッチはオンになっているかを検査してください。 • ビデオ信号のケーブルは正確に接続するかを検査してください。
• 表示されるテキストが明晰でない。	• ビデオ信号の画素の数値は 1280X1024 ピクセルであることをご確認ください。 • ボタンを 3 秒間押して自動調整を実行します。 • OSD Display Adjust 機能表にある Clock と Phase に対する微調整を行って下さい。（詳細はこの取扱説明書の「スクリーンの調整」という節にご参照ください。） • 今の画素の数値は 1680*1050（E-W22 の場合）または 1440*900 （E-W19 の場合）ピクセルでない場合、OSD 機能表にある Sharpness（鋭さ）を調整してください。（詳細はこの取扱説明書の「スクリーンの調整」という節にご参照ください。）
• スクリーンの画像は真中に位置しない • ある線条が無くなった。	• ボタンを 3 秒間押して自動調整を実行します。 • 微調整を行う為に H. Position（水平位置）と V. Position（垂直位置）を調整して下さい。（詳細はこの取扱説明書の「スクリーンの調整」という節にご参照ください。）
• スクリーンに紅、緑、藍或いは黒の小さいドットが現れる。	• TFT LCD ディスプレーに百万個以上の小型トランジスターが含まれている。一つのトランジスターが壊れたら、紅、緑、或いは藍色の小さいドットを一個失うことになります。液晶ディスプレーの製造過程の中で、多少明るすぎたドット或いは壊れたドットが生じることがある。液晶ディスプレーに明るすぎたドット或いは壊れたドットの数は 3 個以下の場合、まだ世界市場で許容される規格である。

製品規格

		E-W22	E-W19
電気的特徴			
画面のサイズ		22.0” (558.68mm)対角	19.” (480mm) 対角
ピクセル フォーマット		1680 x 1050　垂直ストライプ	1440 x 900　垂直ストライプ
(デジタル)	水平周波数	24kHz – 80kHz	24kHz – 80kHz,
	垂直周波数	56Hz - 75Hz	56Hz - 75Hz
(アナログ)	水平周波数	30kHz-80kHz	30kHz-80kHz
	垂直周波数	56Hz - 75Hz	56Hz - 75Hz
最大ピクセル クロック(デジタル)		165MHz	165MHz
最大ピクセル クロック(アナログ)		165MHz	165MHz
接続		電源: 3 ピン AC プラグ	電源: 3 ピン AC プラグ
電気消耗量		< 55W (オン)、 < 2W (スリープ)、 < 1W (オフ)	< 50W (オン)、 < 2W (スリープ)、 < 1W (オフ)
物理的特徴			
重量		正味: 7.9 Kg (17.41 lb)	正味: 6.24Kg (13.75 lb)
傾斜 / 回転角度		5º - 25º	5º - 25º

FCC Class B の基準に合ったこのデジタル設備はカナダの「Interference-Causing Equipment Regulation」に書いてある全ての要求に合致する。

FCC 承諾声明

この設備は FCC 第十五節の規則に合致する。操作手順は以下二項目のルールを遵守しなければならない。(1)この設備は他の設備に故障が生じるまでの受信妨害をもたらしてはならない。(2)この設備は掛かって来る如何なる受信妨害を受けなければならない。操作に予期せぬ故障が生じるという受信妨害も含む。

使用者へのお知らせ：

この設備は B 級デジタル設備の規制に合致する為のテストに合格した。それに、FCC 第十五節の規則を遵守する。これらの規制はご自宅でその設備をインストールする時、機器に故障をもたらす受信妨害を生ずるのを防ぐ為に、作られるルールである。それによって、（使用者に）合理的な保障を提供することができる。この設備は稼動する時に無線電波の周波を発することができるので、もし指示に従わないで、自分勝手にインストールしたり、操作したりするなら、、無線通信に受信妨害をもたらす可能性は極めて大きいのである。もっとも、その設備は特殊なインストールの中で、受信妨害を生じないという保証が有るという訳ではない。もし、この設備は既にラジオやテレビに受信妨害をもたらした場合、下記の方法でその妨害を排除してください。（受信妨害が生じるかどうか、一旦設備のスイッチを切ってまた入れたら、判明できるのである。）

- 改めて受信アンテナの方向や位置を調整する。
- 設備と受信機との距離を広げる。
- 設備に繋がるプラグと受信機に繋がるプラグとは同じ所から出ないようにする。
- 販売業者或いはラジオとテレビの専門技術者に問い合わせて、援助を求めてください。

警告： 製造元工場の正式な許可を得ていないで、自分勝手にその設備を変更したり、改造したりすると、場合によっては、使用者がその設備を使用できない状態になる恐れがある。

TCO’06

E-W19 は先進の国際品質規格－TCO' 06 認証を取得しています。

おめでとうございます!
お買い上げいただいた製品には、TCO’06 Media Display ラベルが付いています。つまり、本製品は、世界でもっとも厳しい性能基準と環境基準に従って設計、製造されています。本ディスプレイは、使いやすさ、高いパフォーマンス、自然環境への影響が少ないことの証として、TCO’06 Media Displays に認定されています。

TCO’06 Media Displays に認定された製品は、特に高品質な動画を実現するために設計されています。テレビを観るときや、優れた動画を必要とするメディア、グラフィック、Web デザイン、その他のアプリケーションで作業を行う際、輝度、演色および応答時間など特長が重要になります。*

TCO’06 Media Displays のその他の特長は次のとおりです。

エルゴノミクス
・ 目と体にかかる負担を軽減するために、視覚的にエルゴノミクスに優れ、高品質な映像を実現します。輝度、コントラスト、解像度、反射率、演色および応答時間の基準。

省エネ
・ 省エネ モード – ユーザーと環境の両方に有益

低排気
・ ディスプレイ周辺は低電磁場を実現

エコロジー
・ 製品はリサイクルを前提として設計されています。製造業者は、EMAS や ISO 14 001 などの認定を受けた環境管理システムが必要です。
・ 制限の対象
  o 塩素化および臭素化難燃剤およびポリマー
  o カドミウム、水銀、6 価クロム、鉛などの有害重金属

TCO ラベルの付いたすべての製品は、独立サードパーティー ラベリング組織である TCO Development によって照明および認定されています。20 年以上、TCO Development は、ユーザーフレンドリーな IT 装置の設計に第一線で取り組んできました。当社の基準は、研究者、専門家、ユーザーおよび製造業者による国際的グループとの協力の中で作られています。計画当初より、TCO ラベルの製品は人気が高く、今や世界中のユーザーおよび IT メーカーから求められています。

認定製品のすべての仕様とリストは、当社ホームページでご覧いただけます。

www.tcodevelopment.com

* ワープロなど、主に従来の作業で使われるディスプレイの場合、当社のオフィス用ディスプレイ シリーズ TCO’03 Display 以降に認定されたディスプレイをお勧めします。

IT 装置のリサイクルについて
(E-W19 モデルのみ)

Associated Industries China Inc. は、環境への負担を最小限に抑えることを会社の最優先事項の 1 つとして、使用済みの装置を回収および処理することで、環境保護に積極的に取り組み、リサイクルを推進しています。

当社 AG Neovo は、当社のビジネスに強いる環境的影響力に非常に配慮し、当社製品が環境に与える影響を低減すべく努めています。

詳細およびリサイクルについては、Web サイト www.agneovo.com を参照してください。